

改正案

現 行

1 MCA陸上移動通信用

記号及び記号に対応する周波数は、次の表1及び表2に掲げるとおりとし、表示の方法は、表1に掲げるもの
 にあつては、同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号に、表2に掲げるものにあつては、同表の記号
 の欄に掲げる記号によるものとする。この場合において、表1に掲げるブロック番号が1桁であるときは、十の
 位に0を付して表示する。

(表示例) P01 P12 ABV

表1

記 号	周 波 数
分類 記号	ブロッ ク番号 (N)
<u>P</u>	<u>1~10</u> $f = \frac{930.025 + (2N - 2) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}{930.025 + (2N - 1) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>P</u>	<u>11~25</u> $f = \frac{934.025 + (2N - 22) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}{934.025 + (2N - 21) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては、939MHzを除く15波)
<u>P</u>	<u>26~35</u> $f = \frac{934.0125 + (2N - 52) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}{934.0125 + (2N - 51) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>P</u>	<u>36~50</u> $f = \frac{934.0125 + (2N - 72) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}{934.0125 + (2N - 71) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>Q</u>	同一ブロック番号に対応する記号P1~P50の周波数にそれぞれ6.25kHzを加えて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては940.00625MHz、ブロック番号50においては939.99375MHzをそれぞれ除く15波)
<u>B</u>	同一ブロック番号に対応する記号P1~P50の周波数からそれぞれ80MHzを減じて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては、860MHzを除く15波)
<u>C</u>	同一ブロック番号に対応する記号Q1~Q50の周波数からそれぞれ80MHzを減じて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては860.00625MHz、ブロック番号50においては859.99375MHzをそれぞれ除く15波)

注1 Nはブロック番号とする。

2 fは周波数とする。

3 iは整数とする。

表2

記 号	周 波 数
<u>ABV</u>	記号P1~P50及びQ1~Q50の周波数 1597波

2 デジタルMCA陸上移動通信用

1 MCA陸上移動通信用

記号及び記号に対応する周波数は、次の表1及び表2に掲げるとおりとし、表示の方法は、表1に掲げるもの
 にあつては同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号に、表2に掲げるものにあつては同表の記号の欄
 に掲げる記号によるものとする。この場合において、表1に掲げるブロック番号が1けたであるときは、十の位
 に0を付して表示する。

(表示例) U01 U12 ABH

表1

記 号	周 波 数
分類 記号	ブロッ ク番号 (N)
<u>U</u>	<u>1~10</u> $f = \frac{905.025 + (2N - 2) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}{905.025 + (2N - 1) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>U</u>	<u>11~25</u> $f = \frac{909.025 + (2N - 22) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}{909.025 + (2N - 21) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては、915MHzを除く15波)
<u>U</u>	<u>26~35</u> $f = \frac{905.0125 + (2N - 52) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}{905.0125 + (2N - 51) \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>U</u>	<u>36~50</u> $f = \frac{909.0125 + (2N - 72) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}{909.0125 + (2N - 71) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz}}$ ($0 \leq i \leq 7$) の式により与えられる16波
<u>V</u>	同一ブロック番号に対応する記号U1~U50の周波数にそれぞれ6.25kHzを加えて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては915.00625MHz、ブロック番号50においては914.99375MHzをそれぞれ除く15波)
<u>D</u>	同一ブロック番号に対応する記号U1~U50の周波数からそれぞれ55MHzを減じて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては、860MHzを除く15波)
<u>E</u>	同一ブロック番号に対応する記号V1~V50の周波数からそれぞれ55MHzを減じて与えられる16波 (ただし、ブロック番号25においては860.00625MHz、ブロック番号50においては859.99375MHzをそれぞれ除く15波)

注1 Nはブロック番号とする。

2 fは周波数とする。

3 iは整数とする。

表2

記 号	周 波 数
<u>ABH</u>	記号U1~U50及びV1~V50の周波数 1597波

2 デジタルMCA陸上移動通信用

(1) 800MHz帯を使用するもの

記号及び記号に対応する周波数は、次の表1及び表2に掲げるとおりとし、表示の方法は、表1に掲げるもの
 にあつては、同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号に、表2に掲げるものにあつては、同表の記号
 の欄に掲げる記号によるものとする。この場合において、表1に掲げるブロック番号が1桁であるときは、十の
 位に0を付して表示する。

(表示例) X05 X31 DBV

表1

記号		周波数
分類 記号	ブロッ ク番号	
X	1~20	$f = 930\text{MHz} + N \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz} \quad (0 \leq i \leq 7)$ の式により与えられる8波
X	21~50	$f = 934\text{MHz} + (N - 20) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz} \quad (0 \leq i \leq 7)$ の式により与えられる8波 (ただし、ブロック番号50においては、940MHzを除く7波)
J	1~50	同一ブロック番号に対応する記号X1~X50の周波数からそれぞれ80MHzを減じ て与えられる8波 (ただし、ブロック番号50においては、860MHzを除く7波)

注1 Nはブロック番号とする。

2 fは周波数とする。

3 iは整数とする。

表2

記号	周波数
DBV	記号X1~X50の周波数 399波

記号及び記号に対応する周波数は、次の表1及び表2に掲げるとおりとし、表示の方法は、表1に掲げるもの
 にあつては、同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号に、表2に掲げるものにあつては、同表の記号
 の欄に掲げる記号によるものとする。この場合において、表1に掲げるブロック番号が1けたであるときは、十
 の位に0を付して表示する。

(表示例) W05 W31 DBH

表1

記号		周波数
分類 記号	ブロッ ク番号	
W	1~20	$f = 905\text{MHz} + N \times 0.025 + i \times 0.5\text{MHz} \quad (0 \leq i \leq 7)$ の式により与えられる8波
W	21~50	$f = 909\text{MHz} + (N - 20) \times 0.025 + i \times 0.75\text{MHz} \quad (0 \leq i \leq 7)$ sの式により与えられる8波 (ただし、ブロック番号50においては、915MHzを除く7波)
I	1~50	同一ブロック番号に対応する記号W1~W50の周波数からそれぞれ55MHzを減じて 与えられる8波 (ただし、ブロック番号50においては、860MHzを除く7波)

注1 Nはブロック番号とする。

2 fは周波数とする。

3 iは整数とする。

表2

記号	周波数
DBH	記号W1~W50の周波数 399波

(2) 1500MHz帯を使用するもの

記号及び記号に対応する周波数は、次の表3及び表4に掲げるとおりとし、表示の方法は、表3に掲げるもの
 にあつては同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号に、表4に掲げるものにあつては、同表の記
 号の欄に掲げる記号によるものとする。この場合において、表3に掲げるブロック番号が1けたであるときは、
 十の位及び百の位に0を付して表示し、ブロック番号が2けたであるときには、百の位に0を付して表示する。

(表示例) Z005 Z031 Z114 DAL

表3

記号		周波数
分類 記号	ブロッ ク番号	
Z	1~120	$f = 1513\text{MHz} - (N + 1) \div 2 \times 0.025 - i \times 1.5 \quad (0 \leq i \leq 3)$ $f = 1507\text{MHz} - M \div 2 \times 0.025 - i \times 1.5 \quad (0 \leq i \leq 3)$ の式により与えられる4波 (ただし、ブロック番号120においては、1501MHzを除く3波)
H	1~120	同一ブロック番号に対応する記号Z1~Z120の周波数からそれぞれ48MHzを減じ て与えられる4波 (ただし、ブロック番号120においては、1453MHzを除く3波)

注1 Nは奇数のブロック番号とする。

2 Mは偶数のブロック番号とする。

3 fは周波数とする。

4 iは整数とする。

表4

記号	周波数
DAL	記号Z1~Z120の周波数から48MHzを減じて与えられる479波

3 地域防災無線用

記号及び記号に対応する周波数は、次の表1及び表2に掲げるとおりとし、表示の方法は、表1に掲げるものにあつては同表の記号の欄に掲げる記号に、表2に掲げるものにあつては同表の記号の欄に掲げる分類記号及びブロック番号によるものとする。この場合において表2に掲げるブロック番号が一けたであるときは、十の位に0を付して表示する。

(表示例) LDL LDH A06

表1

記号	周波数
<u>LDL</u>	846.250MHz から 846.975MHz までの 25kHz 間隔の 30 波
<u>LDH</u>	849.025MHz から 849.750MHz までの 25kHz 間隔の 30 波

表2

記号		周波数
分類記号	ブロック番号(K)	
<u>A</u>	<u>0～6</u>	$f = 848 - (33 + K) \times 0.025 + 54.175 + (i - 1) \times 0.2 \text{MHz}$ ($1 \leq i \leq 4$) の式により与えられる 4 波
<u>A</u>	<u>7</u>	<u>901.375MHz z 901.575MHz z 901.775MHz z 901.975MHz z</u>
<u>A</u>	<u>8 から 14</u>	$f = 848 + (25 + K) \times 0.025 + 53.225 + (i - 1) \times 0.2 \text{MHz}$ ($1 \leq i \leq 4$) の式により与えられる 4 波
<u>A</u>	<u>15</u>	<u>902.025MHz z 902.225MHz z 902.425MHz z 902.625MHz z</u>
<u>0</u>	<u>0～15</u>	同一ブロック番号に対応する記号 A00～A15 の周波数からそれぞれ 54MHz z を減じて与えられる 4 波

注1 Kはブロック番号とする。

2 fは周波数とする。

3 iは整数とする。